

2025 年度 授業計画(シラバス)

|                                                                                                                                    |                  |                 |                                                          |      |            |                             |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|-----------------|----------------------------------------------------------|------|------------|-----------------------------|
| 学 科                                                                                                                                | 日本語学科(昼間部1. 5年制) |                 | 科 目 区 分                                                  | 基礎分野 | 授業の方法      | 講義                          |
| 科 目 名                                                                                                                              | 聴解・聴読解(上級)       |                 | 必修/選択の別                                                  | 必修   | 授業時数(単位数)  | 40 (2) 時間(単位)               |
| 対 象 学 年                                                                                                                            | 1年               |                 | 学期及び曜時限                                                  | 後期   | 教室名        | 501教室                       |
| 担 当 教 員                                                                                                                            | 松下 修             | 実務経験と<br>その関連資格 | 【松下】2013年日本語教員養成講座を修了。3年間、日本語教育機関での入管申請業務及び生活指導に従事。      |      |            |                             |
| 《授業科目における学習内容》                                                                                                                     |                  |                 |                                                          |      |            |                             |
| 上級レベルの聴解力を身につける。進学先につながる聴解力、聞いてわかったことを説明し、まとめることができるようになる。前半は留学試験、能力試験対策を行う。能力試験後はまとまりのある話を聴き、要点をまとめて口頭で伝え、メモを取る、ノートテイキングの力を身につける。 |                  |                 |                                                          |      |            |                             |
| 《成績評価の方法と基準》                                                                                                                       |                  |                 |                                                          |      |            |                             |
| 素点(定期試験):70%<br>出席評価点 :20%<br>平常評価点 :10%                                                                                           |                  |                 |                                                          |      |            |                             |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》                                                                                                                  |                  |                 |                                                          |      |            |                             |
| 『EJU 聴解・聴読解トレーニング』『N1聴解必修パターン』『合格できる日本語能力試験N1聴解部分』『留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ聴解』『聴解発表ワークブック』『ニュースの日本語聴解50』から抜粋、オリジナルハンドアウト使用             |                  |                 |                                                          |      |            |                             |
| 《授業外における学習方法》                                                                                                                      |                  |                 |                                                          |      |            |                             |
| 将来の就職のためには「聞いて話す」「聞いてまとめる」ことは非常に大切です。聴解によるコミュニケーション力を高めるために普段から、日本語を聴く努力をしてください。                                                   |                  |                 |                                                          |      |            |                             |
| 《履修に当たっての留意点》                                                                                                                      |                  |                 |                                                          |      |            |                             |
| 選択問題だけができて将来の仕事では通用しません。全体の流れがわかり、正解のポイントをおさえることを意識してください。聞いてわかる語彙を増やし、進学先につながる日本語を身につけましょう。                                       |                  |                 |                                                          |      |            |                             |
| 授業の方法                                                                                                                              |                  | 内 容             |                                                          |      | 使用教材       | 授業以外での準備学習<br>の具体的な内容       |
| 第1回                                                                                                                                | 講義形式             | 授業を通じての到達目標     | N1対策 発音／留学試験対策 聴解・聴読解パターンを知り、ポイントが聞けるようになる。              |      | 使用教材から適宜抜粋 | 授業で聞き取れなかった問題は放課後にもう一度聞き直す。 |
|                                                                                                                                    |                  | 各コマにおける授業予定     | 日本留学試験 聴解<br>N1 発音、課題理解(1)                               |      |            |                             |
| 第2回                                                                                                                                | 講義形式             | 授業を通じての到達目標     | N1対策 発音／留学試験対策 聴解・聴読解パターンを知り、ポイントが聞けるようになる。              |      | 使用教材から適宜抜粋 | 授業で聞き取れなかった問題は放課後にもう一度聞き直す。 |
|                                                                                                                                    |                  | 各コマにおける授業予定     | 日本留学試験 聴解<br>N1 発音、課題理解(2)                               |      |            |                             |
| 第3回                                                                                                                                | 講義形式             | 授業を通じての到達目標     | N1対策 縮約形・課題理解／留学試験対策 聴読解パターンを知り、ポイントが聞けるようになる。           |      | 使用教材から適宜抜粋 | 授業で聞き取れなかった問題は放課後にもう一度聞き直す。 |
|                                                                                                                                    |                  | 各コマにおける授業予定     | 日本留学試験 聴解<br>N1 ポイント理解(1)                                |      |            |                             |
| 第4回                                                                                                                                | 講義形式             | 授業を通じての到達目標     | N1対策 縮約形・ポイント理解／留学試験対策 聴読解パターンを知り、ポイントが利けるようになる。         |      | 使用教材から適宜抜粋 | 授業で聞き取れなかった問題は放課後にもう一度聞き直す。 |
|                                                                                                                                    |                  | 各コマにおける授業予定     | 日本留学試験 聴解<br>N1 ポイント理解(2)                                |      |            |                             |
| 第5回                                                                                                                                | 講義形式             | 授業を通じての到達目標     | N1対策 イントネーション・ポイント理解／留学試験対策 聴解・聴読解パターンを知り、ポイントが聞けるようになる。 |      | 使用教材から適宜抜粋 | 授業で聞き取れなかった問題は放課後にもう一度聞き直す。 |
|                                                                                                                                    |                  | 各コマにおける授業予定     | 日本留学試験 聴解<br>N1 音声、短縮形                                   |      |            |                             |

| 授業の方法 |      | 内 容         |                                                      | 使用教材           | 授業以外での準備学習<br>の具体的な内容       |
|-------|------|-------------|------------------------------------------------------|----------------|-----------------------------|
| 第6回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | N1対策 副詞・概要理解／留学試験対策 聴解・聴読解<br>パターンを知り、ポイントが聞けるようになる。 | 使用教材から適宜<br>抜粋 | 授業で聞き取れなかった問題は放課後にもう一度聞き直す。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 日本留学試験 聴解<br>N1 音声、終助詞、イントネーション                      |                |                             |
| 第7回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | N1対策 概要理解<br>パターンを知り、ポイントが聞けるようになる。                  | 使用教材から適宜<br>抜粋 | 授業で聞き取れなかった問題は放課後にもう一度聞き直す。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | N1 概要理解                                              |                |                             |
| 第8回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | N1対策 統合理解<br>パターンを知り、ポイントが聞けるようになる。                  | 使用教材から適宜<br>抜粋 | 授業で聞き取れなかった問題は放課後にもう一度聞き直す。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | チェックテスト<br>N1 統合理解                                   |                |                             |
| 第9回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | N1対策 即時応答<br>パターンを知り、ポイントが聞けるようになる。                  | 使用教材から適宜<br>抜粋 | 授業で聞き取れなかった問題は放課後にもう一度聞き直す。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | チェックテスト<br>N1 即時応答                                   |                |                             |
| 第10回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | N1対策 理解度確認                                           | 使用教材から適宜<br>抜粋 | 授業で聞き取れなかった問題は放課後にもう一度聞き直す。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 模試と解説                                                |                |                             |
| 第11回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 上級聴解<br>ノートテイキングの力をつけ、まとめる(1)                        | 使用教材から適宜<br>抜粋 | 授業で聞き取れなかった問題は放課後にもう一度聞き直す。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | QA、表に入れる、要約、書きを中心に口頭発表をする。                           |                |                             |
| 第12回  | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 | 上級聴解<br>ノートテイキングの力をつけ、まとめる(2)                        | 使用教材から適宜<br>抜粋 | 授業で聞き取れなかった問題は放課後にもう一度聞き直す。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | QA、表に入れる、要約、書きを中心に口頭発表をする。                           |                |                             |
| 第13回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 上級聴解<br>ノートテイキングの力をつけ、まとめる(3)                        | 使用教材から適宜<br>抜粋 | 授業で聞き取れなかった問題は放課後にもう一度聞き直す。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 内容把握だけではなく、正確に書く、口頭で再現する。                            |                |                             |
| 第14回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 上級聴解<br>ノートテイキングの力をつけ、まとめる(4)                        | 使用教材から適宜<br>抜粋 | 授業で聞き取れなかった問題は放課後にもう一度聞き直す。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 内容把握だけではなく、正確に書く、口頭で再現し、まとめる。                        |                |                             |
| 第15回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 上級聴解<br>ノートテイキングの力をつけ、まとめる(5)                        | 使用教材から適宜<br>抜粋 | 授業で聞き取れなかった問題は放課後にもう一度聞き直す。 |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 内容把握だけではなく、正確に書く、口頭で再現し、まとめる。                        |                |                             |

2025 年度 授業計画(シラバス)

|                                                                                                                                    |                 |             |                                                        |      |            |                             |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------|--------------------------------------------------------|------|------------|-----------------------------|
| 学 科                                                                                                                                | 日本語学科(昼間部1.5年制) |             | 科 目 区 分                                                | 基礎分野 | 授業の方法      | 講義                          |
| 科 目 名                                                                                                                              | 聴解・聴読解(上級)      |             | 必修/選択の別                                                | 必修   | 授業時数(単位数)  | 40 (2) 時間(単位)               |
| 対 象 学 年                                                                                                                            | 1年              |             | 学期及び曜時限                                                | 後期   | 教室名        | 501教室                       |
| 担 当 教 員                                                                                                                            | 松下 修            | 実務経験とその関連資格 | 【松下】2013年日本語教員養成講座を修了。3年間、日本語教育機関での入管申請業務及び生活指導に従事。    |      |            |                             |
| 《授業科目における学習内容》                                                                                                                     |                 |             |                                                        |      |            |                             |
| 上級レベルの聴解力を身につける。進学先につながる聴解力、聞いてわかったことを説明し、まとめることができるようになる。前半は留学試験、能力試験対策を行う。能力試験後はまとまりのある話を聴き、要点をまとめて口頭で伝え、メモを取る、ノートテイキングの力を身につける。 |                 |             |                                                        |      |            |                             |
| 《成績評価の方法と基準》                                                                                                                       |                 |             |                                                        |      |            |                             |
| 素点(定期試験):70%<br>出席評価点 :20%<br>平常評価点 :10%                                                                                           |                 |             |                                                        |      |            |                             |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》                                                                                                                  |                 |             |                                                        |      |            |                             |
| 『EJU 聴解・聴読解トレーニング』『N1聴解必修パターン』『合格できる日本語能力試験N1聴解部分』『留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ聴解』『聴解発表ワークブック』『ニュースの日本語聴解50』から抜粋、オリジナルハンドアウト使用             |                 |             |                                                        |      |            |                             |
| 《授業外における学習方法》                                                                                                                      |                 |             |                                                        |      |            |                             |
| 将来の就職のためには「聞いて話す」「聞いてまとめる」ことは非常に大切です。聴解によるコミュニケーション力を高めるために普段から、日本語を聴く努力をしてください。                                                   |                 |             |                                                        |      |            |                             |
| 《履修に当たっての留意点》                                                                                                                      |                 |             |                                                        |      |            |                             |
| 選択問題だけができて将来の仕事では通用しません。全体の流れがわかり、正解のポイントをおさえることを意識してください。聞いてわかる語彙を増やし、進学先につながる日本語を身につけましょう。                                       |                 |             |                                                        |      |            |                             |
| 授業の方法                                                                                                                              |                 | 内 容         |                                                        |      | 使用教材       | 授業以外での準備学習の具体的な内容           |
| 第16回                                                                                                                               | 講義形式            | 授業を通じての到達目標 | 上級聴解 ノートテイキングの力をつけ、まとめ、関連内容について話し合いができる(6)             |      | 使用教材から適宜抜粋 | 授業で聞き取れなかった問題は放課後にもう一度聞き直す。 |
|                                                                                                                                    |                 | 各コマにおける授業予定 | 内容把握だけではなく、本文の構成を聞きながら聞く。ペアやクラス全体でディスカッションを行い、内容をまとめる。 |      |            |                             |
| 第17回                                                                                                                               | 講義形式            | 授業を通じての到達目標 | 上級聴解 ノートテイキングの力をつけ、まとめ、関連内容について話し合いができる(7)             |      | 使用教材から適宜抜粋 | 授業で聞き取れなかった問題は放課後にもう一度聞き直す。 |
|                                                                                                                                    |                 | 各コマにおける授業予定 | 内容把握だけではなく、本文の構成を聞きながら聞く。ペアやクラス全体でディスカッションを行い、内容をまとめる。 |      |            |                             |
| 第18回                                                                                                                               | 講義形式            | 授業を通じての到達目標 | 視聴覚教材をつかって(1)                                          |      | 使用教材から適宜抜粋 | 講義の内容に関するところを予習しておく。        |
|                                                                                                                                    |                 | 各コマにおける授業予定 | 医学系の授業を聞き、ノートを取る。                                      |      |            |                             |
| 第19回                                                                                                                               | 講義形式            | 授業を通じての到達目標 | 視聴覚教材をつかって(2)                                          |      | 使用教材から適宜抜粋 | 講義の内容に関するところを予習しておく。        |
|                                                                                                                                    |                 | 各コマにおける授業予定 | 医学系の授業を聞き、ノートを取る。                                      |      |            |                             |
| 第20回                                                                                                                               | 講義形式            | 授業を通じての到達目標 | 視聴覚教材をつかって(3)                                          |      | 使用教材から適宜抜粋 | 講義の内容に関するところを予習しておく。        |
|                                                                                                                                    |                 | 各コマにおける授業予定 | 医学系の授業を聞き、ノートを取る。                                      |      |            |                             |